



みんなでつなごう！支えあいの輪！
～生活支援コーディネーター通信～



第 22 号
令和 5 年 8 月発行
高崎市生活支援
コーディネーター
通信

めざせ！ワンハート

皆さまへ



梅雨も明け、暑い日が続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

先月は、第 2 層協議体小規模情報交換会が開催されました。ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。ぜひ、情報交換会での学びを各地区へ持ち帰り、メンバー間で情報共有し、できることを考えていきましょう。そして、市内の協議体活動を盛り上げていきましょう。

これからも気温が高い日が続きます。水分補給をしっかりとって熱中症に気をつけましょう。

6・7月の第1層協議体の話し合いの内容



6月

<住民企画会議>

- ・ Google マップについて検討
交流・介護予防の観点から高齢者居場所補助
事業の居場所、ふれあい・いきいきサロン、
介護予防サポーターがかかわる通いの場、
オレンジカフェをマッピング

6月

<事業推進会議>

- ・ 事例検討を実施
<塚沢・浜尻地区>
見守り・交流・安否確認を目的とした
「井野さんぼ」の取り組み紹介
<倉賀野地区>
「居場所づくり」に向けた取り組み紹介

7月

<住民企画会議>

- ・ 居場所立ち上げに向けたフォロー体制必要
- ・ SC・あんしんセンターの役割の明確化
- ・ 区長・民生委員への勉強会の開催検討 等

7月

<事業推進会議>

- ・ 勉強会を開催
- ・ 群馬県・群馬県社協主催
群馬県生活支援コーディネーター基礎研修会を視聴

第1層生活支援コーディネーターよりお願い



生活支援コーディネーター通信は、市内外の協議体の取り組みや様々な助け合い活動を紹介したいと思っております。市内の活動で掲載して欲しい活動があればコーディネーターまでご連絡ください。その他、ご意見、ご感想もお寄せください。お待ちしております。また、**「新しく支え合い活動を立ち上げたい」、**
「既存の活動を今後どうしていけばよいのか困っている」 そうしたみなさんからの相談も第1層生活支援コーディネーターまでお気軽にお声がけください。

中尾団地で居場所づくり「Café つながる」



- 【目的】 高齢者の引きこもり予防とつながりづくりを目指す。無理せず、来た人みんな考えて、みんなで作る町内会での居場所づくり
- 【経緯】 新高尾・中川地区協議体の新高尾地区では、コロナ禍により、閉じこもりがちな方に向けて気軽に出かけられる居場所づくりが必要だという意見が上がり、検討を重ねてきました。他地域の居場所「一休さん」を見学し、自分たちの地域ではどのような形で居場所を作れるか話し合い、中尾団地内の町内公民館の空時間を利用して居場所を開くことになりました。
- 【様子】 7月9日に居場所「Café つながる」が初めて開催されました。たくさんの有志のサポーターも集まり、賑やかな会となりました。
- 【今後】 無理せず、みんなで考えてやっていくことを大切に、カフェの活動を通じて支え合い活動につなげていくことも検討しています。※その後みんなで話し合い「団地カフェたんぽぽ」に名称を変更

居場所となる場所探し 続編



- 【目的】 居場所となりそうな場所を見学し、今後の居場所づくりを具体的に検討する。
- 【経緯】 八幡地区の居場所「八起き」へ視察後、「会社の事務所2階が空いているので、ぜひ活用してほしい」と地元企業の方から協議体メンバーに相談があり、見学に行きました。
- 【様子】 協議体会議開催日に協議体メンバーが見学。会社の応接室として使っていた部屋で、ソファやテーブルもあり、そのまま居場所になりそうです。「座ってみると落ち着くね。このまま利用させてもらえたらいいね。」「ここで珈琲をいただいてゆっくりお話しができればいいね。」と、みなさんから思いやアイデアがたくさんあがりました。
- 【今後】 場所を提供してくださる会社の方と打合せを重ね、少しずつ具体的に話を進めていきます。

倉淵地区

地域のニーズ調査と担い手募集



【目的】地域の困り事を把握する。

【経緯】倉淵協議体では、困りごとを調べ、その困りごとに対して対応できる社会資源を調べることになりました。アンケート調査をふれあいいきいきサロン等の集いの場のみなさんをお願いしようと検討を重ねてきましたが、休止中のサロンが多く、実施ができませんでした。そこで、「長寿会の会議がある」と協議体メンバーから情報がかり、長寿会にアンケートを実施してみようということになりました。

【様子】アンケートを532枚配布し、357枚回収できました。また、新たな協議体メンバーを募ったところ、3名の方が協議体に加わることになりました。

【今後】アンケート結果を踏まえ、困り事に対する社会資源を周知するために、協議体たよりを発行します。

群馬なのはな地区 群馬さくら地区

群馬地区協議体情報交換会



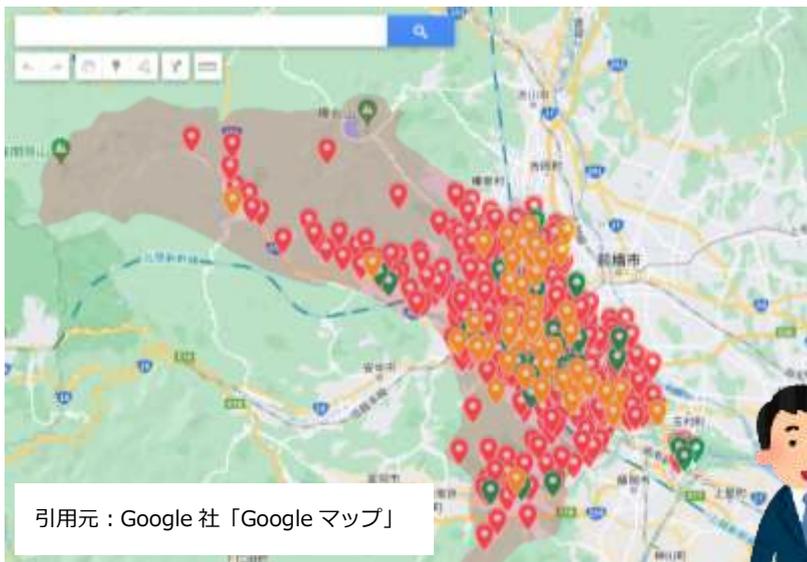
【目的】お互いの協議体の情報交換を行い今後の活動に活かす。

【経緯】群馬さくら協議体、群馬なのはな協議体は旧群馬町地区であり、群馬地区全体で協議体活動の情報交換をしようということになりました。

【様子】6月23日（金）に2地区で情報交換を行いました。2つの協議体活動の経緯を説明し、その後意見交換会を行いました。意見交換では、助け合い活動や居場所づくり、ペタンク、サロン、協議体メンバーの減少等の話題があがり、活発な意見交換になりました。

【今後】今後も定期的に情報交換会を開催し、お互いの協議体活動に活かしていきます。

第1層協議体 Google マップを活用して 集いの場まとめ



引用元：Google 社「Google マップ」



ピンをタップすると居場所の情報が確認できるようにしています。

【目的】市内の集いの場を Google マップに落とし込み、可視化する。

【経緯】第1層協議体では、居場所の視察・立ち上げ希望が多いことから、集いの場に興味関心がある方が気軽に調べられ、参加促進のツールをつくれなかと議論が重ねてきました。市内の集いの場を Google マップに落とし込み、可視化します。マッピング項目は高齢者居場所補助事業の居場所、ふれあい・いきいきサロン、介護予防サポーターがかかわる通いの場、オレンジカフェの4つから始めていきます。

【今後】第2層協議体の皆さんと連携しながら、それぞれの地域で開催されている集いの場について活動内容等の確認作業を行いますので、ご協力お願いいたします。11月の第2層協議体情報交換会の時に、みなさんに活用方法について紹介ができればと考えています。

高齢者居場所紹介コーナー

高崎市居場所補助事業の対象となっている「居場所」を毎月紹介していきます。お近くの方はぜひ、足を運んでみてください。



さかみち・よりみち（榛名地区）

開催日時：毎週月曜日 13時半～16時半

開催場所：坂上住民センター
(高崎市高浜町 554)

代表者：竹内 俊蔵

連絡先：あんしんセンターはるな
(☎027-395-6580)



榛名地区で活動している「さかみち・よりみち」では、麻雀や卓球、お茶会などを楽しんでいます。お近くの方、ご興味のある方はぜひお問合せ下さい。

発行元：高崎市第1層生活支援コーディネーター
連絡先：☎：027-321-1319 (高崎市長寿社会課)

高崎市 HP「お互い様で支え合う地域づくり（生活支援体制整備事業）」
<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2019011800019/>

